

上野台教育プラン（学力の向上）の実践



- ① 確かな学力を培う
- ② 健康な身体をつくる
- ③ ともに活動する

生徒の
実態

〔対話力〕
⇔
〔学び合い〕

【学力の向上】

- ・ 学習内容の定着
- ・ 学習の習慣化
- ・ ステップごとの評価と指導

〔公開〕
⇔
〔評価〕

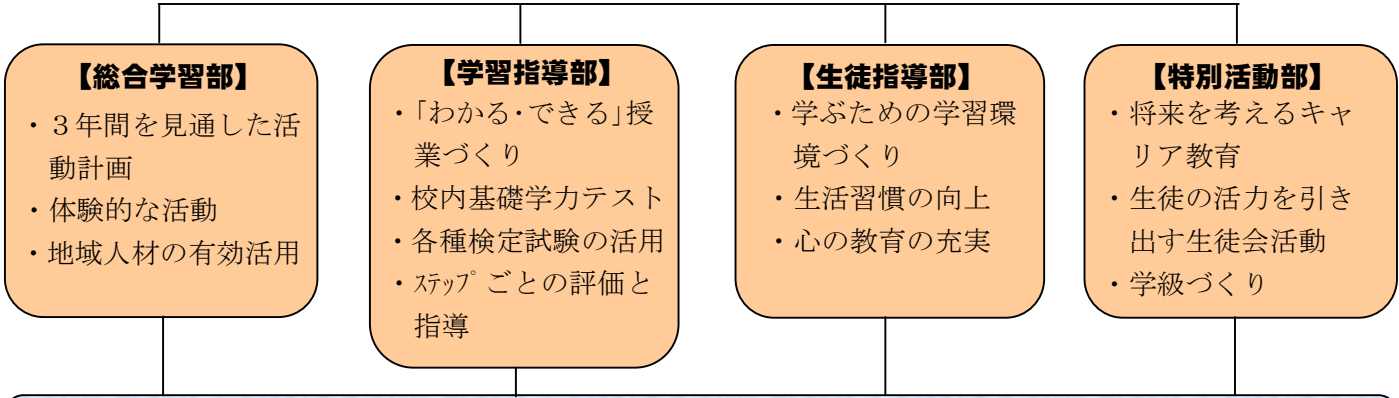
保護者の
願い

- ＜授業力の向上＞**
- ・ 授業づくりの視点の明確化
 - ・ 教科の枠を超えた授業研究
 - ・ 授業整理会充実の工夫
 - ・ 計画的、継続的な校内研修
 - ・ 習熟度別少人数授業の充実

- ＜検証の手立て＞**
- ・ 県基礎学力調査の分析と活用
 - ・ 校内基礎学力テストの分析
 - ・ ステップごとのテスト・プリントの活用
 - ・ 各種検定試験の活用
 - ・ 学力診断テスト(NRT)

【研究主題】 生徒一人ひとりの学習習慣の確立と学力の向上
—— 勉強を学びに近づける ——

上野台教育プラン推進委員会
学校研究推進 ・ 生徒指導推進



上野台教育プラン(P・D・C・Aを生かして毎年見直し作成)

1 学力向上に向けての取り組み

(1) 「わかる・できる」をめざす授業づくり

全教科で生徒が「わかる・できる」と実感できる授業をめざします。

授業づくりは次のことを取り入れながら進めていきます。

○授業の課題を生徒につかませる手立てをいっそう工夫する。

○課題を解決していくための生徒どうしの活動を取り入れる。

また2・3年生の数学と英語、3年生の理科で習熟度別少人数授業を行います。

(2) 学力向上の検証の手立て

県の基礎学力調査や学力診断テスト（NRT）を活用し、学力の向上を確かめながら授業力の向上や指導の改善に生かし、さらなる学力の向上を目指します。

(3) 基礎学力テストの実施

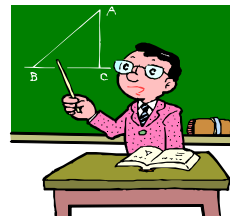
数学計算力、英語単語力、国語漢字テストを行います。数学は90点、英語は95点、漢字は97点以上を合格とし表彰します。この取り組みは学年全体でします。3学期の基礎学力テストは学校独自のリストで行います。

(4) 学習の習慣化

各教科の課題や宿題、基礎学力テストの取り組みをすることで勉強する癖をつけ、基礎学力の強化に努めます。

(5) 英語検定、国語漢字検定試験、数学検定にチャレンジ

生徒の力を客観的に確かめ、更に力を伸ばすためにできるだけ多くの生徒が検定試験にチャレンジするよう指導します。



2 「生き方」を考える学習

(1) 進路学習の充実

各学年とも計画的な進路学習を行い、働くことの大切さや将来の進路選択について考える機会を持ちます。

(2) 体験活動の充実

1年生では職業人講話、2年生ではキャリアスタートウィークによる職場体験、3年生では体験入学や高校説明会などを行います。

(3) 友だちや集団との関わりを学ぶ

学校行事や生徒会行事を通して、友だちと協力したり、集団の中で果たす自分の役割や責任などを体験する場を設けます。生徒の企画・運営による学校行事の充実を図ります。また生徒会役員の担当期間を変更します。

(4) 全教師で取り組む道徳の授業

担任・級外の区別なく、全教師が年間1回以上、道徳の授業を行い、子どもたちと共に生き方について考える機会を持ちます。

3 問題解決の力を育てる「総合的な学習」

(1) 3年間を見通した活動計画

各学年で取り組む課題（テーマ）をしぼり、3年間の活動の結びつきを考えながら、学習の成果を交流し合う場を設けます。育てたい力を具体的に示します。

(2) 体験的な活動を取り入れた学習

学校の中での学習から、少しずつ学校外にも活動の場を広げ、自分たちで見つけた課題をよりよい方法で解決する力をつけるように努力します。

(3) 地域の人との連携

地域の人々の協力を得られるようなシステム作り(地域人材バンク)の整備を進めていきます。



4 気持ちよく元気に学べる学習環境

(1) 月別生活目標への取り組み

生徒会で出される毎月の生活目標を守る取り組みを、生徒会と各学級が協力して進めていきます。

(2) 定期教育相談の実施

各学期に1回ずつ教育相談を実施し、生徒の悩みや問題を早期に見つけ、元気に学校生活を送れるよう手助けしていきます。

(3) 朝の登校指導の継続実施

毎朝の校門指導や登校指導にPTAと協力して取り組み、気持ちの良いあいさつが出来る生徒の育成に努力します。

5 学校と家庭の架け橋づくり

(1) 積極的な情報公開

学校便り・学年便りや各種便りによる広報活動により、出来るだけタイムリーに学校や生徒に関する情報を発信していきます。

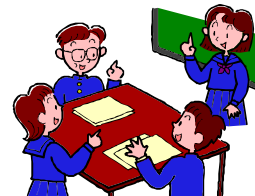
(2) 学校公開の継続

毎学期1回の学校公開を継続し、生徒の実情を保護者に公開していきます。

(3) PTA活動の推進

PTA組織の活性化に努力し、保護者と職員が力を合わせて学校を盛り上げる活動づくりに努めます。

6 日常生活に生きる部活動指導



(1) 全員加入制度の継続

学習指導と部活動指導は学校生活の両輪です。当面、部活動は全員加入制で進めます。

(2) 部で身につけた力を日常で生かす

あいさつ・返事・努力・助け合いなどの力を、学級や自分の日常生活に生かすことの大切さを指導していきます。

7 上野台教育プラン推進サイクル

昨年はPTA総会で「上野台教育プラン」を提示し、12月に1年間の成果を保護者の皆さんに公開しました。成果と課題を含め、ありのままの生徒の状況を公開しました。今年はそれに加えて11月10日(金)に文科省指定学力向上推進校中間発表会・輪島市指定研究校発表会として研究発表を行い、参加者と研究協議をします。当日は分科会を設けて各部門の取り組み内容を発表します。「上野台教育プラン」の1年間の推進サイクルは次のようになります。

1年間の「上野台教育プラン」の提示<4月下旬>

- 授業公開（全クラス）
- 「上野台教育プラン」の提案（全体会）、PTA総会 ※全家庭配布
- 学年懇談会（学年分科会）

地区別教育懇談会 <6月下旬>

- 全体会（4月～6月までの中間報告と意見交流）
- 学年分科会（学年独自の課題についての報告や意見交流）

1学期の振り返り <8月>

- 「上野台教育プラン」の実施状況についての確認
- 1学期の実践についての振り返りと修正
- 学校評価（内部評価）の実施と活用

文科省指定学力向上推進校中間発表会・輪島市指定研究校発表会 11月10日(金)

1年間の成果の公開<12月第1日曜日>

【上野台教育プラン報告会】

- 授業公開（全クラス1コマ）
- 全体会（1年間の取り組みの報告と意見交流）
- 分科会（学年毎の意見交流）
- 「上野台教育プラン報告書」の全家庭配布（情報公開）

1年間の振り返りと来年度教育プランの検討・作成<1月～3月>

- 保護者アンケート（外部評価）の実施と活用
- 学校評価（内部評価）の実施と活用

新年度の「上野台教育プラン」完成<3月下旬>